

【仮想オブジェクト キット (CGR キャラクターの生成)】 Apple

① 要約：

この Apple の発明は、仮想現実空間上で簡単にキャラクターを作成できるアプリを提供することを目指しています。テンプレートからキャラクターを選び、ヘッド、ボディ、附属機関の部分をカスタマイズできます。このアプリはオリジナリティのあるキャラクターを作成し、3D 空間でアニメーション表示や VR 環境への投入ができるものです。

② 目的：

この発明の目的は、VR 空間においてコンテンツを膨大に作成し、キャラクターを簡単に作成できるツールを提供することです。既存の 3D モデル作成の手間を減らし、多様なキャラクターを作成できることで、ユーザーがより創造性豊かな仮想空間を構築できるようにすることが狙いです。

③ 新規性：

この発明の新規性は、仮想オブジェクトキットというアプリを通じて、テンプレートを選んでキャラクターを作成し、複数の部分をカスタマイズできる点にあります。特に、頭部、ボディ、附属機関の部分を独立して変更できることが、従来のキャラクター作成ツールとは異なる点です。

④ 独自性：

この発明の独自性は、ユーザーがオリジナリティの高いキャラクターを作成できることにあります。テンプレートの選択肢やカスタマイズの範囲が広く、ユーザーが自分自身や特定のテーマに合ったキャラクターを作成することができます。さらに、これらのキャラクターを VR 空間に投入してアニメーションを表示することも可能です。

⑤ 経済価値：

VR 空間でのコンテンツ作成やキャラクター作成は需要が高まっており、ユーザーが手軽にオリジナルのキャラクターを作成して VR 環境で活用できることは、多くのユーザーにとって魅力的な機能です。また、Apple が提供するアプリとして独自性があり、競争力のある製品となる可能性も考えられます。経済的な成功を収めることで、Apple の利益や市場シェアの拡大に寄与することが期待されます。